市民参加型まちづくり１％システム（令和７年度２次募集）　審査結果　【一般部門】

| 事業番号 | 新規継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額（円） | 採点結果 | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 合計得点（平均） | 基準に満たない審査項目 | | |
| 1 | 継続 | 岩木山観光協会 | 岩木山エコプロジェクト | 岩木山の美しい環境を守るため、岩木山麓での不法投棄物の収拾活動、エコ勉強会を開催するほか、ポスターやチラシ配布などの啓発活動に力を入れることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。 | 500,000 | 89.4 | | ○ | 500,000 |
| 2 | 継続 | 特定非営利活動法人<br>ひろさきレクリエーション協会 | みんなのウォークラリー大会　～歴史的建築物が残る城下町ひろさきの小道を歩いて巡ってみよう | 楽しく健康づくりをするきっかけにしてもらうことや、郷土への関心・愛着を育むため、コマ図という地図を見ながらまちを歩く、ウォークラリー大会を開催する。 | 122,000 | 78.0 | | ○ | 122,000 |
| 3 | 継続 | Kirschbaum（キルシュバウム） | 消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！『きみとタノシーの一日すごろく』」 | 就学前の幼児（５・６歳）、小学校低学年の児童と保護者を対象に、教材を使いながら消費者教育講座を行う。子どもと保護者が一緒に生活を振り返りながら、消費生活の知識や「見えないお金」を含めた金銭管理について学ぶ機会を提供する。 | 69,000 | 72.9 | | ○ | 69,000 |
| 4 | 新規 | 一般社団法人　弘前青年会議所 | 青少年育成スポーツ奨励事業「集まれ！！JCスポーツ」 | 学校での部活動縮小や共働き家庭の増加により、子どもたちが運動やスポーツに触れる機会が減少していることから、子どもたちが気軽に楽しめるようにローテーション形式でスポーツを体験できる教室型プログラムを開催する。また、子どもたちが安心してスポーツを継続できる環境を整えるために、地元クラブと連携しながらスポーツクラブマップを作成する。 | 398,000 | 73.1 | | ○ | 398,000 |
| 5 | 継続 | 弘前市テニス協会 | みんなでテニス | 日本のトッププロによるテニス教室を開催することにより、テニス未経験者はテニスの楽しみを知り、経験者はプロの優れた技術に直接触れ、新たな目標と技術向上を目指す。また、テニスを普及することで愛好者を増やし、健康寿命を長くすることで「健康都市弘前」のリーディングプロジェクトの一つである“ひとの健康（すべての市民が長生きできるまちづくり）”に貢献する。 | 290,000 | 74.9 | | ○ | 290,000 |
| 6 | 継続 | 十面沢お山の会 | 十面沢お山の会（お山参詣） | 十面沢地区で、五穀豊穣を祈願する伝統行事として行われてきたお山参詣を実施する。準備段階からお山参詣への参加を地域に呼び掛けるほか、次世代にこの行事を継承していくためにも、子どもたちを巻き込み、囃子の練習や旗づくりに参加してもらうなどして地域の活性化につなげる。 | 255,000 | 84.2 | | ○ | 255,000 |
| 7 | 継続 | 不登校を支える親の会 | 不登校の子に関わる保護者、学校関係者、その他へ向けた講演会の開催 | 不登校の子どもに関わる保護者や学校関係者、地域住民に向けて、不登校経験から活動を続けてきたジャーナリストの講演会を実施する。不登校の子ども達を見守る大人達に不登校のことを良く知ってもらい、自分らしく生きる居場所づくりについて考えるきっかけとしていく。 | 459,000 | 81.2 | | ○ | 459,000 |
| 8 | 継続 | E.らぼ | 子どもの教育環境向上プロジェクト | オランダの学校で実際に取り組まれている体育の授業や人間関係構築プログラムの体験会、日本の教育現場をテーマとしたドキュメンタリー映画の上映会などを実施する。教育関係者や子育てに悩む保護者、教育に関心のある市民を対象に実施し、弘前に住む子どもたちが日々楽しみつつ、自己肯定感を高く過ごすことができる環境づくりについて考える機会を創出する。 | 500,000 | 62.6 | | ○ | 500,000 |
| 9 | 新規 | チェンブル | 第２回けっ晴れ弘前マルシェ～弘大生が作る子どもが主役の外遊び～ | 子どもたちが様々なことに興味を抱くきっかけづくりをしたり、各々の好奇心を活かせる場を提供することを目的に、吉野町緑地において弘大生が運営する製作体験やワークショップ、子どもたちや大学生による参加型のステージ発表、お絵描きイベント等の催しを実施する。 | 328,000 | 72.4 | | ○ | 328,000 |
| 10 | 新規 | 弘前商工会議所青年部 | めん×メンフェス　2025　秋の陣 | 食文化を広く発信し、飲食業の活性化と地域経済の振興を図るため、ラーメンやそば、うどん、パスタなど「麺」に特化した「めん×メンフェス　2025　秋の陣」を開催する。イベントにおいては、アトラクションを通じて来場者が楽しめる場を提供し、食をきっかけとした世代間交流の促進も図る。 | 500,000 | 74.7 | | ○ | 500,000 |
| 11 | 新規 | こどもあそび実行委員会 | 世界チャンピオンと一緒に作る！コロコロドミノ工作教室 | 子どもたちが自分の手でアイデアを形にする体験を通じて、創造力や問題解決力を育むことを目的に、ピタゴラ装置の世界チャンピオンを講師に招き工作教室を開催する。また、木に触れながら遊ぶことで、自然の恵みに気づき、資源を大切にする意識を育むきっかけづくりとしていく。 | 342,000 | 75.8 | | ○ | 342,000 |
| 12 | 新規 | ひろさき芸術舞踊実行委員会 | ステップから始める大人のためのダンス体験会 | 高齢者の中にも運動やダンスへの意欲が高い方が多い一方で、実践できる環境が少ないため、高齢者を対象としたダンス教室を月２回程度開催する。高齢者が楽しみながら健康を維持したり、「ダンス」を共通の趣味としたコミュニティーの創出を後押しし、高齢者の方でもダンスで活躍できる街を目指す。 | 500,000 | 76.8 | | ○ | 500,000 |

**市民参加型まちづくり１％システム（令和７年度２次募集）　審査結果　【一般部門】**

| 事業番号 | 新規継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額（円） | 採点結果 | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 合計得点（平均） | 基準に満たない審査項目 | | |
| 13 | 新規 | ひろさき芸術舞踊実行委員会 | ダンスで弘前を活性化計画 | ダンスと音楽を通して弘前に賑わいを創出するため、国内外で活躍しているトップダンサーによるトークショーやワークショップ、ダンスバトル等のイベントを開催する。また、企画や運営に興味がある方を公募し、運営委員会をつくることで、事業の企画立案や、裏側を支える人材の育成を図る。 | 500,000 | 77.8 | | ○ | 500,000 |
| 14 | 新規 | 子育てサロン　nijiiro coto | 弘前中の子育てママ達集まれ！　子育てサロン　nijiiro coto | 弘前で子育てをしている母親・プレママを対象とした月１回の子育てサロンを開催する。子育てを応援している団体等と連携したイベントを実施したあとに母親たちの「お茶っこタイム」を設け、敷居の低い相談先となることで、子育てに前向きで充実感を持つ母親を増やし、より子育てしやすい街の実現を目指す。 | 257,000 | 81.6 | | ○ | 257,000 |
| 15 | 新規 | 高照神社運営検討委員会 | NEO宵宮 | 失われつつある宵宮文化を未来に継承するため、国の重要文化財である高照神社で体験型宵宮を行い、地域住民のコミュニティ強化・郷土愛の造成を図る。また、高照神社の価値や魅力・歴史を発信することで地域経済の発展を目指す。 | 474,000 | 83.4 | | ○ | 474,000 |
| 16 | 新規 | 津軽百年の森づくり | （仮称）環白神・岩木ユネスコエコパーク構想 | 白神山地世界自然遺産と岩木山を中心とした周辺地域について、ユネスコエコパーク（豊かな生態系を有し、地域の自然を活用した、持続可能な経済活動を進めるモデル地区）への登録を目指し、市民県民に対する周知と意識醸成を図るためにフォーラム、パネルディスカッションによる啓発事業を実施。 | 351,000 | 68.4 | | ○ | 351,000 |
| **合計** | | | | **16事業（ 新規9事業　継続7事業 ）** | **5,845,000** | ― | 採択 16 事業<br>不採択 0 事業 | ― | **5,845,000** |

※スタート部門を活用したことがある場合は、継続事業となります。

**市民参加型まちづくり１％システム（令和７年度２次募集）　審査結果　【スタート部門】**

| 事業番号 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額（円） | 採択の可否<br>採択…○<br>不採択…× | 採択金額（円） | 委員からの意見・アドバイス |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | HHDR<br>（Hirosaki High school Dotemachi Revival） | 土手町リバイバル | 土手町の情報や魅力を知ってもらうこと、土手町を歩いてもらうきっかけづくりにすることを目的として、あかつきの会の協力のもと郷土料理のオリジナル商品を作り、ねぶた時期に屋台を出店し販売するもの。さらに、商品提供時には、学生たちが自作する土手町の魅力が掲載されたチラシを渡し土手町の活性化につなげる。 | 82,000 | ○ | 82,000 | 【チラシ・ポスターの作成について】<br>・事業の目的が土手町を活性化したいということなので、ねぶた時期に出店する屋台との差別化を図るため、ただ豆腐団子を販売するということを伝えるのではなく、土手町を元気にしていきたいということが伝わる構成にして欲しい。<br>・万人向けではなく、高校生向けに作成していただきたい。ガイドブックの寄せ集めであれば魅力がないので、高校生ならではの目線で見た土手町の魅力等を掲載し、さらにその内容を高校生に伝えることで土手町に関心を持ってくれて、活性化につながっていくと思う。 |
| **合計** | | | **１事業** | **82,000** | 採択 1 事業<br>不採択 0 事業 | **82,000** | |